

学校活動ブース

11月11日(土) 10:00~12:00

文化センター・市民広場

子どもたちが作ったり、仕入れたりした品物を、元気いっぱい販売します。お値打ち品や、ユニークな商品をじっくり見ながら、楽しくお買い物をお楽しみください。

水野小学校

水野小陶芸部手作り市

陶芸部では、こけ玉を作り、自作のこけ玉鉢に飾って販売します。色とりどりのこけ玉鉢をぜひご覧ください。



八幡小学校

お店を出そうプロジェクト

子どもたちが、学校で栽培したサツマイモ、仕入れをしたおもちやお菓子を販売します。



東明小学校

赤津焼 東明っ子窯

子どもたちが、絵付けした「茶碗」や「湯飲み」「皿」などを販売します。



水野中学校

水野中まるっといいいもの市

生徒の手作り陶器と収穫した新鮮な餅米や野菜などの販売を行います。ぜひ、お越しください。



子どもたちが、教育活動の中で作ったものや育てたものを販売します。見ていただくだけでもワクワクするはずです。ぜひ、お立ちよください。



瀬戸特別支援学校

Hi!!!CHERRYとチェリーレブン

中学部は、作業学習で製作した作品の販売を行います。また、高等部は、PTAと合同でパンや小物を販売します。



英語スピーチコンテスト

11月12日(日) 9:30~10:45

文化センター・文化ホール

瀬戸市内の各中学校の代表生徒が、英語スピーチに磨きをかけ、舞台発表を行います。今年も、「教育市民フォーラム」の中で行います。今年度も、瀬戸西高校が発表を行う予定です。



教育市民フォーラム

～出会い・協働・学び合い～

11月12日(日) 9:10~12:25

文化センター・文化ホール

式典 教育委員会感謝状贈呈式 9:10~

第1部 英語スピーチコンテスト 9:30~

※詳細は裏面をご覧ください。

第2部 「出会い・協働・学び合い」

～つながる学び、そして成長し続けること～ 10:55~

▼「キミチャレ2017」ダイジェスト版映像の上映

キミチャレとは、小中学生が自ら決めたテーマに自分の力だけで挑んでいく体験型プログラムです。



今年も25組(36人)の子どもたちが挑戦しました。

活動の中で子どもたちは、成功、失敗、出会いなど、様々な経験をしています。そんな涙と汗と笑顔の活動記録のダイジェスト版映像です。ぜひ、ご覧ください。



▼公開ワークショップ

昨年に引き続き、京都造形芸術大学副学長の本間正人先生をお迎えし、新しい小中一貫校の施設の映像や模型等を素材に、公開ワークショップを行います。

将来、7校の児童生徒が会い、新しい教育環境で展開される『新しい“学び”のかたち』や、5つの地域が会い、学校を核とした新しいコミュニティの中で広がっていく『新しい“学び合い”のかたち』について語り合います。



◆進行係 本間正人先生(京都造形芸術大学 副学長)



本間 正人(ほんま まさと)氏

京都造形芸術大学副学長。「教育学」を超える「学習学」の提唱者であり、「楽しくて、即役に立つ」参加型研修の講師として、アクティブ・ラーニングを25年以上実践され、「研修講師塾」を主宰していらっしゃいます。また、人の可能性を引き出す「コーチング」の第一人者でもいらっしゃいます。

※車いすでの参観が可能です。第2部は手話通訳もつきます。

にっこり! ドキドキ! まるっと元気!



11月9日(木)~12日(日) 文化センター・瀬戸蔵

瀬戸市在住・在学の子子どもたちが、日頃の学習の成果を発表する場として「まるっと せとっ子 フェスタ2017」をここに開催します。このフェスタは、子どもたち同士、また子どもたちと市民の方が交流し、つながりと信頼を深める場でもあります。

子どもたちが元気いっぱい活動する様子をぜひご覧ください。そして、瀬戸の学校、瀬戸の教育について、理解を深めていただければ幸いです。

すべて無料、事前申し込みなしでご覧いただけます

主催 瀬戸市教育委員会